



平成30年11月号  
厚木市立毛利台小学校  
児童数 533名 (11/1)  
校長 山田 淳司

学校教育目標  
心豊かでたくましく生きる子どもを育てる

電話 046-247-9351 F A X 046-247-9352

児童のめあて  
み みずからすすんで学ぶ子  
つ つよく元気な子  
や やさしい心の子

## アイコンタクト

校長 山田 淳司

秋が深まってきました。行事も落ち着き、子どもたちは今、学習に集中して取り組んでいます。6年生は日光修学旅行を終えたところです。トラブルもなく順調に帰ってきましたが、それは6年生の子どもたちの自覚によるものだと同行して感じました。あと半年足らずで中学生になりますが、安心して中学校に送り出せそうです。

10月20日(土)、玉川中学校に行ってきました。文化発表会の合唱コンクールを見に行ったのです。コンクールにかける子どもたちや担任の先生方の思いがストリートに伝わり、感動しました。

運動ばかりやってきた私は、音楽とは縁遠い学校生活を過ごしてきました。今でも、苦手意識がぬぐえません。しかし、玉中の合唱コンクールを毎年行くようになって憧れのようなものを感じるようになりました。歌声の素晴らしさはもちろん、伴奏者、指揮者のスキルなど。しかし、憧れを一番感じるのは、指揮者が指揮に入る前の一瞬の静寂の時です。全ての視線が指揮者に集まり、そして指揮者は伴奏者と目を合わせます。言葉ではなく、アイコンタクトで「いくよ」、「まかせて」…、そして次の瞬間音楽が生まれます。その瞬間、両者にあるのは絶対的な信頼関係以外の何物でもありません。それは、経験したことのない自分にとっては、憧れのような瞬間です。もちろんスポーツの世界にもあります。サッカーでもアイコンタクトでパスはきます。

学校はどうでしょうか。若いころ、憧れの先輩教師が、「朝、子どもの前に立った時にどの子が調子悪いか目を見ればすぐわかる。」と言っていました。まさしくアイコンタクトです。学校では、一日の中でなかなか一人一人の子どもと一対一で話す時間は取れないのが現状です。そんなときに、せめて顔を合わせる、目を合わせる、そのことの大切さを教師は知っていなければいけません。アイコンタクトをするだけで安心する子どもはたくさんいるはず。教師が指揮者、そして子どもたちが伴奏者や歌手のような存在となれば、学級には素敵なハーモニーのような関係性がうまれるはず。玉中の合唱を見に行ってそんなことを感じました。地域の中学が、素敵な歌声にあふれる学校であることを心から嬉しく思います。

## ～いじめをなくすために、自分ができることを考えよう(人権教育)～

職員玄関前の廊下には、子どもたちと職員のメッセージカードが掲示されています。「みんなが笑顔になるために、自分ができること」について、一人一人の考えを書いたものです。

12月4日からの人権週間に先立ち、11月は「いじめをなくすために、自分ができること」を考えてカードに書きます。来校の際は子どもたちの思いをご覧ください。

## 小学校と中学校の連携を大切にしています

10/9に小中一貫事業で授業参観と各教科グループの研究会を行いました。また、10/30は、玉川中学校の合唱団の有志が来校し、合唱の披露と指導をしてくれました。



### 〈11月の予定〉

10/29~11/15 先生とのお話タイム  
6日(火) 朝会、クラブ活動  
7日(水) なかよし集会  
10日(土) 110番の家(PTA)  
13日(火) 児童朝会  
14日(水) 地区研修のため短縮4校時  
4の1、5の2のみ5校時  
16~22日 教育相談  
26~30日 体力づくり週間  
27日(火) 学校運営協議会  
29~30日 七沢自然教室(4・5年)

### おもな行事予定

### 〈12月の予定〉

1日(土) PTA運営委員会  
3日(月) 地域パトロール情報交換会  
4日(火) 朝会  
5日(水) なかよし集会  
4年やまゆり園訪問  
11日(火) 児童朝会  
12日(水) 1年生出前授業、なんじゃ広場  
17日(月) 6年いのちの教育  
18日(火) 防犯訓練  
19日(水) 6年租税教室、給食終了  
21日(金) 終業式